

2010.12.1-2011.5.31

2011年11月期

第2四半期 決算説明資料



株式会社アイケイコーポレーション

目次



(連結)	2011年11月期 2Q 業績の概況	P.3
(事業別)	2011年11月期 2Q 業績の概況	P.7
(連結)	2011年11月期 2Q 財政状態	P.15
(連結)	2011年11月期 通期業績の見通しについて	P.20

注 原則として表示金額については百万円未満切捨てで表示しております。

注 2010年11月期に、決算期(8月⇒11月)およびセグメント区分を変更しております。

⇒このため、本決算資料における前年同期比については、同期間である2010年8月期2～3Q実績(2009年12月～2010年5月)

および新セグメントに組み替えた実績を用い算出しております。

注 予想については、2011年1月13日発表に基づいております。

(連結)2011年11月期 2Q 業績の概況



株式会社アイケイコーポレーション



(1) 【連結】減収減益となるものの、売上高は予想どおり、利益は予想を上回る

■ 売上高	:	11,726百万円	(前年同期比	4.9 %減)
■ 営業利益	:	511百万円	(前年同期比	26.1 %減)
■ 純利益	:	303百万円	(前年同期比	25.2 %減)

(2) 【買取事業】減収減益となるものの、売上高は予想どおり、利益は予想を上回る

■ 売上高	:	10,563百万円	(前年同期比	6.2 %減)
■ 営業利益	:	479百万円	(前年同期比	30.8 %減)
■ 経常利益	:	507百万円	(前年同期比	27.9 %減)

(3) 【小売事業】増収増益、売上高・利益ともに予想を上回る

■ 売上高	:	1,703百万円	(前年同期比	24.7 %増)
■ 営業利益	:	59百万円	(前年同期比	730.5 %増)
■ 経常利益	:	73百万円	(前年同期比	265.6 %増)

(4) 【駐車場事業】売上高・利益ともに予想を下回る

■ 売上高	:	300百万円	(前年同期比	23.8 %増)
■ 営業利益	:	▲28百万円	(前年同期比	- %)
■ 経常利益	:	▲24百万円	(前年同期比	- %)

【連結】

2011年11月期 1～2Q 損益計算書



(単位:百万円)

	2011年11月期							2010年8月期	
	1Q	2Q		1～2Q				3Q	2～3Q
	【実績】	【実績】	前年同期比	【実績】	前年同期比	【予想】	達成率	【実績】	【実績】
売上高	5,275	6,450	▲4.4%	11,726	▲4.9%	11,867	98.8%	6,746	12,326
売上原価	2,464	2,757	▲7.0%	5,221	▲5.8%	5,329	98.0%	2,964	5,542
売上総利益	2,811	3,693	▲2.3%	6,504	▲4.1%	6,537	99.5%	3,781	6,783
販売費及び 一般管理費	2,795	3,196	▲0.1%	5,992	▲1.6%	6,274	95.5%	3,199	6,091
営業利益	15	496	▲14.7%	511	▲26.1%	263	194.2%	581	692
経常利益	54	501	▲14.7%	556	▲23.1%	291	191.2%	588	723
純利益	55	247	▲26.5%	303	▲25.2%	146	206.7%	337	405

注 2010年11月期に、決算期(8月⇒11月)を変更しております。

⇒このため、本資料における前年同期比については、同期間である2010年8月期2～3Q実績(2009年12月～2010年5月)を用い算出しております。





【連結】減収減益となるものの、売上高は予想どおり、利益は予想を上回る

1. （買取）減収減益となるものの、売上高は予想どおり、利益は予想を上回る

売上高/売上総利益 **買取成約率等で継続的な成果がみられる**

- ① お申し込み件数は予想を下回って推移（3月までは順調、4月、5月は低調に推移）
- ② 買取成約率は予想どおりに推移（予想達成率 100.9%）
- ③ 販売台数は予想どおりに推移（同 101.7%）
- ④ 平均売上単価は予想を下回り（同 92.6%）、平均粗利額も予想を下回って推移（同 94.7%）

営業利益/経常利益 **販売管理費について**

コスト削減の施策効果に加え、広告宣伝費を抑制したこと等により、営業利益、経常利益ともに予想を上回る

外部環境 **オークション市場について**

3月、4月においてオークション相場が一時的に不安定に推移。5月以降は季節トレンドに沿って上昇

2. （小売）増収増益、売上高・利益ともに予想を上回って推移。

3. （駐車場）売上高・利益ともに予想を下回って推移

なお、「東日本大震災」による当社業績への直接的な影響につきましては軽微です。

(事業別)2011年11月期 2Q 業績の概況



株式会社アイケイコーポレーション

(買取事業)

2011年11月期 1~2Q 損益計算書



(単位:百万円)

	2011年11月期							2010年8月期	
	1Q	2Q		1~2Q				3Q	2~3Q
	【実績】	【実績】	前年同期比	【実績】	前年同期比	【予想】	達成率	【実績】	【実績】
売上高	4,746	5,817	▲5.5%	10,563	▲6.2%	10,611	99.6%	6,155	11,267
売上原価	2,180	2,444	▲8.5%	4,624	▲7.8%	4,643	99.6%	2,670	5,015
売上総利益	2,566	3,373	▲3.2%	5,939	▲5.0%	5,968	99.5%	3,485	6,251
販売費及び 一般管理費	2,525	2,934	0.2%	5,460	▲1.8%	5,704	95.7%	2,930	5,559
営業利益	40	438	▲20.9%	479	▲30.8%	264	181.3%	554	692
経常利益	73	434	▲20.9%	507	▲27.9%	278	182.2%	549	704



今期課題の業績改善施策については、買取成約率等で継続的な成果がみられる

■ **売上高／売上総利益 (予想達成率 99.6%/99.5%)**

● 販売台数 (同 103.2%)

- ・ 広告宣伝の実施状況 : お申し込み件数は予想どおりに推移
⇒ 広告クリエイティブの効果検証: 3月までお申し込み件数は予想を上回って推移するものの、4月以降予想を下回る
⇒ 離脱率改善に向けサイトリニューアルを実施

・ アポイント率の改善

・ 買取成約率(同 100.8%) : 前年同期より、2.9ポイント改善

⇒ トップ査定スタッフのノウハウ共有研修等を実施。お客様の目線に立った営業スタイルを浸透

(2010年8期2Q 82.9%、⇒ 3Q 85.5% ⇒ 4Q 85.7% ⇒ 2010年11月期 85.3% ⇒ 2011年11期1Q 87.1% ⇒ 2Q 87.3%)

● 平均売上単価 / 平均粗利額 (同 96.0%/ 96.3%)

- ・ 3月、4月においてオークション相場が一時的に不安定に推移。5月以降は季節トレンドに沿って上昇
⇒ 1～2Q: 予想を若干下回る

■ **営業利益／経常利益 (同 181.3%/182.2%)**

- コスト削減の施策効果に加え、広告宣伝費を抑制したこと等により、営業利益、経常利益ともに予想を上回る

■ **バイク王店舗の新規出店 ⇒ 計画どおり、新規出店はなし(店舗数:100店舗[2011年5月末現在])**

- 一店舗当たりの効率性向上を優先



(買取事業)

2011年11月期 1~2Q 経営指標



	2011年11月期							2010年8月期	
	1Q	2Q		1~2Q				3Q	2~3Q
	【実績】	【実績】	前年同期比	【実績】	前年同期比	【予想】	達成率	【実績】	【実績】
広告宣伝費 (単位:百万円)	744	975	▲1.9%	1,719	▲4.7%	1,873	91.8%	993	1,804
買取成約率 (単位:%)	87.1%	87.3%	2.1%	87.2%	3.4%	86.5%	100.8%	85.5%	84.3%
販売台数 (単位:台)	35,975	50,082	2.9%	86,057	▲1.2%	83,400	103.2%	48,693	87,113
平均売上単価 (単位:円)	130,326	114,586	▲8.4%	121,166	▲5.3%	126,200	96.0%	125,061	128,002
平均粗利額 (単位:円)	70,146	66,129	▲7.0%	67,808	▲4.7%	70,400	96.3%	71,136	71,178



■増収増益、売上高・利益ともに予想を上回って推移

(単位:百万円)

	2010年8月期 2Q~3Q		2011年11月期 1~2Q				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率		
売上高	1,366	100.0%	1,703	100.0%	1,523	111.8%	336	24.7%
売上原価	864	63.3%	1,134	66.6%	993	114.1%	269	31.1%
売上総利益	501	36.7%	569	33.4%	529	107.5%	67	13.5%
販売費及び一般管理費	494	36.2%	510	29.9%	533	95.6%	15	3.2%
営業利益	7	0.5%	59	3.5%	▲4	-%	51	730.5%
経常利益	20	1.5%	73	4.3%	8	821.4%	53	265.6%

■業績の要因分析

売上高/売上総利益 ⇨ 既存店・新規店舗ともに順調に推移し、売上高・利益ともに予想を上回って推移

営業利益/経常利益 ⇨ 売上総利益が予想を上回ったことにより、営業利益、経常利益は予想を上回って推移

(小売事業)

2011年11月期 1～2Q 業績の概況②



今期課題の標準店舗パッケージの検証については、順調に進む

□オートバイユーザー向け販売状況

	2010年8月期 2～3Q	2011年11月期 1～2Q			前年同期比	
	【実績】	【実績】	【予想】	【達成率】	増減額等	増減率
販売台数 (単位:台)	3,269	3,603	3,557	101.3%	334	10.2%
平均売上単価 (単位:円)	354,303	395,795	367,830	107.6%	41,492	11.7%
平均粗利額(※) (単位:円)	98,380	105,746	98,767	107.1%	7,366	7.5%

※ 買取からの車両買取価格(内部仕入価格)は、オークション販売想定価格を参考としています。

□出店状況について: 店舗数 9店舗(2011年5月末現在)

店舗数は減少だが、店舗面積の拡大により展示在庫数が増加

- 新規出店: 1店舗: 「バイク王ダイレクトSHOP16号相模大野店」

※当初2月に予定していた店舗出店は延期

- 閉鎖店舗: 2店舗: 「バイク王ダイレクトSHOP横浜店」

「バイク王ダイレクトSHOP i-knew相模原店」



【バイク王ダイレクトSHOP16号相模大野店】

■震災による影響 : 「バイク王ダイレクトSHOP仙台店」を一時休業(2011年3月11日～2011年5月10日)
 ・2011年5月11日の営業再開後、売上高は順調に回復





■売上高・利益ともに予想を下回って推移

(単位:百万円)

	2010年8月期 2～3Q		2011年8月期 1～2Q				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率		
売上高	242	100.0%	300	100.0%	323	92.9%	57	23.8%
売上原価	215	88.5%	289	96.2%	279	103.4%	74	34.5%
売上総利益	27	11.5%	11	3.8%	44	26.1%	▲16	▲58.7%
販売費及び一般管理費	37	15.3%	39	13.2%	42	93.2%	2	7.1%
営業利益	▲9	▲3.8%	▲28	▲9.4%	1	-%	▲18	-%
経常利益	▲0	▲0.3%	▲24	▲8.1%	3	-%	▲23	-%
純利益	▲3	▲1.6%	▲28	▲9.6%	▲1	-%	▲24	-%

■業績の要因分析

売上高/売上総利益 → 事業地開発の計画未達等により売上高/売上総利益ともに予想を下回る

営業利益/経常利益 → 売上総利益が予想を下回ったことにより、営業利益、経常利益は予想を下回って推移

(駐車場事業・パーク王) 2011年11月期 1~2Q 業績の概況②



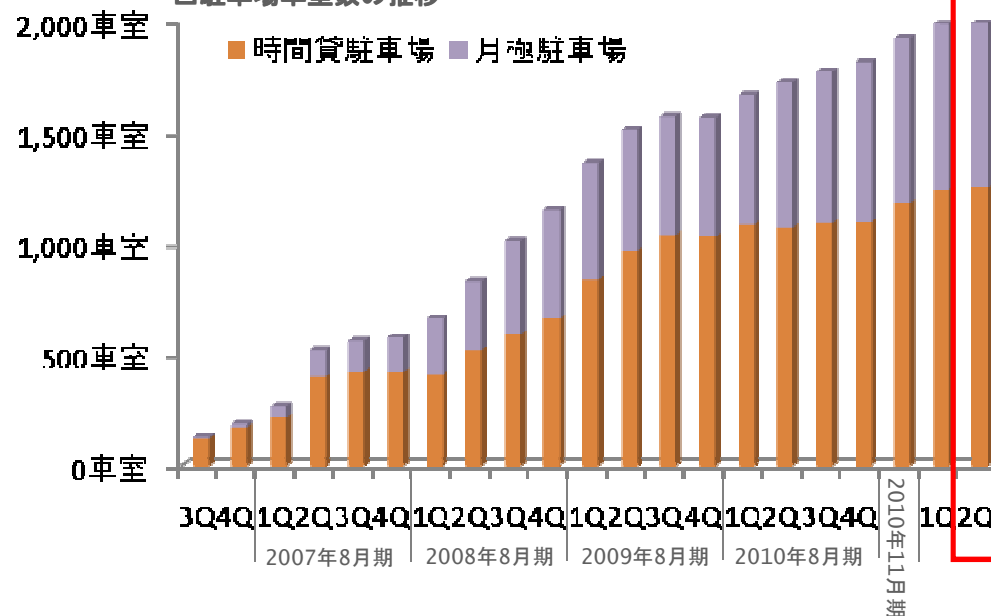
□駐車場開発の状況

	2010年 11月期 期末実績 累計	2011年11月期				前期末比 増減率
		2Q末実績 累計	2Q末計画		達成率	
			累計	達成率		
■ 全体						
事業地累計	158事業地	161事業地	-	-	-	1.9%
直営駐車場台数	1,925台	1,991台	2,224台	89.5%		3.4%
□ 時間貸						
事業地累計数	115事業地	119事業地	138事業地	86.2%		3.5%
バイク車室累計数	592台	589台	612台	96.2%		▲0.5%
クルマ車室累計数	591台	664台	780台	85.1%		12.4%
小計	1,183台	1,253台	1,392台	90.0%		5.9%
□ 月極						
事業地累計数	90事業地	90事業地	108事業地	83.3%		0.0%
バイク車室累計数	707台	704台	797台	88.3%		▲0.4%
クルマ車室累計数	35台	34台	35台	97.1%		▲2.9%
小計	742台	738台	832台	88.7%		▲0.5%



- ・パーク王設立以降、駐車場の車室数は順調に増加
- ・1~2Qは、事業地開発が予想を下回る

□駐車場車室数の推移



(連結)2011年11期 2Q 財政状態



株式会社アイケイコーポレーション



引き続き財務の健全性維持

(単位:百万円)

	2010年11月末		2011年5月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
資産の部						
現金及び預金	2,174	36.7%	2,646	42.6%	471	21.7%
金銭の信託	317	5.3%	-	-	-	-%
売掛金	205	3.5%	166	2.7%	▲39	▲19.2%
商品・貯蔵品	1,093	18.4%	1,094	17.6%	1	0.1%
流動資産合計	4,303	72.5%	4,284	69.0%	▲19	▲0.4%
有形固定資産	831	14.0%	803	12.9%	▲27	▲3.3%
無形固定資産	152	2.6%	189	3.1%	36	24.2%
投資その他の資産	645	10.9%	936	15.1%	291	45.1%
固定資産合計	1,628	27.5%	1,929	31.0%	300	18.4%
資産合計	5,932	100.0%	6,214	100.0%	281	4.7%

□資産の部ポイント:

- ・現金及び預金 : 前期末比で471百万円増加(増減率21.7%増)
(営業C/F 754百万円、投資C/F ▲426百万円、財務C/F 142百万円)
- ・投資その他の資産 : 主に、(株)JBAの株式取得による影響により増加
(取得株式数:2,240株、発行済株式総数に対する割合30.01%、取得価額:268百万円)



株主資本比率69.6%、引き続き財務の健全性維持

(単位:百万円)

	2010年11月末		2011年5月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
負債の部						
買掛金	78	1.3%	74	1.2%	▲3	▲4.4%
短期借入金	238	4.0%	238	3.8%	0	0.0%
未払法人税等	9	0.2%	114	1.8%	104	1088.1%
流動負債合計	1,411	23.8%	1,545	24.9%	134	9.5%
固定負債合計	359	6.1%	339	5.5%	▲19	▲5.4%
負債合計	1,770	29.8%	1,885	30.3%	115	6.5%
純資産の部						
利益剰余金	3,267	55.1%	3,528	56.8%	260	8.0%
自己株式	▲297	-	▲395	-	▲98	-%
株主資本合計	4,160	70.1%	4,323	69.6%	162	3.9%
純資産合計	4,162	70.2%	4,328	69.7%	166	4.0%
負債・純資産合計	5,932	100.0%	6,214	100.0%	281	4.7%

□純資産の部ポイント:

自己株式の取得の終了: 取得に要した期間 :2010年10月14日~2011年1月17日(約定ベース)

取得した株式の総数 :8,000株

取得価額の総額 :184百万円

【参考】保有する株式の総数15,000株(2011年5月末日現在)



(単位:百万円)

	2010年8月期 2～3Q 金額	2011年11月期 1～2Q 金額	前年同期比	
			増減額	増減率
I. 営業活動による キャッシュフロー	955	754	▲200	▲21.0%
II. 投資活動による キャッシュフロー	▲132	▲426	▲293	-%
III. 財務活動による キャッシュフロー	▲136	142	279	-%
IV. 現金及び現金同等物 の増減額	686	471	▲215	▲31.3%
V. 現金及び現金同等物 の期首残高	2,389	2,174	▲214	▲9.0%
VI. 現金及び現金同等物 の期末残高	3,075	2,646	▲429	▲14.0%

【連結】

2011年11月期 1～2Q キャッシュ・フロー計算書の概要



■ 営業 C/F 754百万円	:	税金等調整前四半期純利益	487百万円
		減価償却費	123百万円
		減損損失	21百万円
		賞与引当金の増減額	44百万円
		店舗閉鎖損失引当金の増減額	24百万円
		売上債権の増減額	39百万円
		たな卸資産の増減額	▲1百万円
		法人税等の支払額	▲6百万円
■ 投資 C/F ▲426百万円	:	投資有価証券の取得による支出	▲268百万円
		有形固定資産の取得による支出	▲96百万円
		無形固定資産の取得による支出	▲58百万円
■ 財務 C/F 142百万円	:	リース債務の返済による支出	▲26百万円
		自己株式の取得による支出	▲98百万円
		金銭の信託の増減額	317百万円
		配当金の支払額	▲49百万円

2011年11月期 通期業績の見通しについて

注【予想】については、2011年1月13日発表に基づいております。



株式会社アイケイコーポレーション

【連結】

2011年11月期 通期業績の見通し



■通期業績の見通しについては、変更ありません

※2010年11月期決算説明資料において公表いたしました行動施策を引き続き実施いたします。

以下、2010年11月期決算説明資料における「2011年11月期通期業績予想の骨子」の要約。

【買取事業】事業基盤の強化(業績改善施策の実施)

- ・ 広告効果の課題抽出・改善検証（広告クリエイティブ変更の効果検証、バイク王ホームページの離脱率改善等）
 - ・ 受付から仕入に至るまでの機会損失の削減（アポイント率、買取成約率等の向上）
 - ・ 販売価格の向上（整備体制の強化による付加価値の向上、適時適切なオークション会場への出品等）
- ⇒ただし、オークション相場の不透明感を加味し、平均売上単価ならびに平均粗利額は、前年を下回って推移することを見込む

【小売事業】引き続き、多店舗展開へ向けた出店を実施。検証を進める

- ・ 200台前後の在庫を展示できる店舗（標準店舗パッケージ）を2店舗出店。※3店舗を閉鎖
- ⇒新規出店の標準店舗パッケージとして検証を進め、多店舗展開への準備を進める

【駐車場事業】黒字体質の強化

- ・ 2010年8月期に黒字となったことを踏まえ、黒字体質の強化を図る
- ・ 採算性を重視した開発を維持しつつも、開発チャネルの多様化を進め、新規事業地の拡大を図る



(1)【連結】

■ 売上高	:	23,760百万円	(前年同期比	0.4%減)
■ 売上総利益	:	13,081百万円	(前年同期比	2.1%増)
■ 営業利益	:	471百万円	(前年同期比	30.4%減)
■ 経常利益	:	498百万円	(前年同期比	29.4%減)
■ 当期純利益	:	247百万円	(前年同期比	0.7%増)

(2) 買取事業

■ 売上高	:	21,224百万円	(前年同期比	1.7%減)
■ 経常利益	:	357百万円	(前年同期比	43.7%減)

(3) 小売事業

■ 売上高	:	3,330百万円	(前年同期比	13.5%増)
■ 経常利益	:	116百万円	(前年同期比	52.0%増)

(4) 駐車場事業【パーク王】

■ 売上高	:	709百万円	(前年同期比	41.7%増)
■ 経常利益	:	24百万円	(前年同期比	-%)



■通期経営指標の見通しについては、変更ありません

- 販売台数 : 広告効果の改善および買取成約率の向上により、販売台数は若干の増加を見込む
- 平均売上単価 : オークション相場に引き続き不透明感が残ることを踏まえ、前年を下回ることを見込む
- 平均粗利額 : 平均売上単価が前年を下回ることを踏まえ、平均粗利額も前年を下回ることを見込む

	2010年8月期2Q~ 2010年11月期 (2009.12.01~2010.11.30) 【実績】	2011年11月期実績・予想内訳 (2010.12.01~2011.11.30)			2010年8月期4Q~ 2010年11月期 (2010.06.01~11.30) 【実績】
		1Q 【実績】	2Q 【実績】	下期(3Q~4Q) 【予想】	
広告宣伝費 (単位:百万円)	3,730	744	975	1,990	1,925
買取成約率 (単位:%)	84.9%	87.1%	87.3%	85.7%	85.5%
販売台数 (単位:台)	166,354	35,975	50,082	84,000	79,241
平均売上単価 (単位:円)	128,572	130,326	114,586	125,400	129,198
平均粗利額 (単位:円)	70,128	70,146	66,129	68,900	68,974



■業務・資本提携について(2011年3月10日、4月7日リリースより抜粋)
～二輪車オークションの活性化、四輪車オークション会社最大手との提携による信頼性・安定性の向上～
～買取から出品にかかる物流コストの削減に取り組む～

【本業務提携の内容】

USS※1の運営するオークション会場「USS横浜」、「USS神戸」のオークション会場・設備を、USSがJBA※2に対して賃貸借による提供をすることで、最新の運営設備を備えたバイクオークションを実現してまいります。また、二輪車オークション市場の活性化を目的として、IK※3がJBAに対して出品協力・支援を行います。

さらに、IKの物流拠点の集約による商品提供の迅速化及び物流拠点コストの削減を目的として、USSがIKに対して「USS横浜」「USS神戸」の車両ストックヤードを賃貸借により提供します。尚、本契約が業績に与える影響は軽微です。

【本業務提携による取得株式数】※JBAはUSS及びIKの関連会社に該当することになります。

(1)USSによるJBA株式の取得株式数

2,240株(議決権の個数2,240個)、(発行済株式総数に対する割合:30.01%)、(取得価額:268百万円)

(2)IKによるJBA株式の取得株式数

2,240株(議決権の個数2,240個)、(発行済株式総数に対する割合:30.01%)、(取得価額:268百万円)

(3)USSによるIK株式の取得株式数

7,733株(議決権の個数7,733個)、(発行済株式総数に対する割合:5.06%)、(取得価額:157百万円)

※1 株式会社ユー・エス・エス

※2 株式会社ジャパンバイクオークション

※3 株式会社アイケイコーポレーション

■海外子会社(SIAM IK CO., LTD.)の解散について(2011年3月10日リリースより抜粋)

当該子会社は、新興国におけるモーターサイクル流通市場の調査並びに国際市場展開へのマーケティングの強化を目的に設立いたしましたが、事業活動として利益の確保が困難な状況であること、また当初目的であった市場調査において一定の成果が得られましたことから、当社グループ全体での経営効率の向上を目的に当該子会社を解散することといたしました。

■役員の人事異動および組織変更等について

代表取締役2名体制、組織変更の実施(管掌範囲の明確化)。社外取締役制度の導入



配当額について

■基本的な考え方

配当金額については、業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施する考え方に変更なし

■2011年11月期 配当金額見通し

年間1,200円（中間配当600円を実施し、期末600円を予想）

東日本大震災に関する当社の支援と状況について

■中古原動機付自転車の無償貸与について

東日本大震災の被災者・被災地の復興に少しでもお役立てていただくため、岩手県ならびに宮城県の14市町村に対し中古原動機付自転車の無償貸与による支援を実施しております。

■義援金の寄付について

復旧・復興が長期にわたることを考慮し、継続的な支援活動を実施するため、以下の期間における月間売上の一部を毎月寄付することとしております。また、その寄付金額については、四半期毎に公表する予定です。

（期間：2011年4月～2011年9月）

寄付金額：1,820千円（2011年5月末現在）

■「ボランティア休暇」制度の新設について

従業員が復興支援活動へ自発的に参加する際のサポートとして、4月7日に「ボランティア休暇」制度を新設しました。

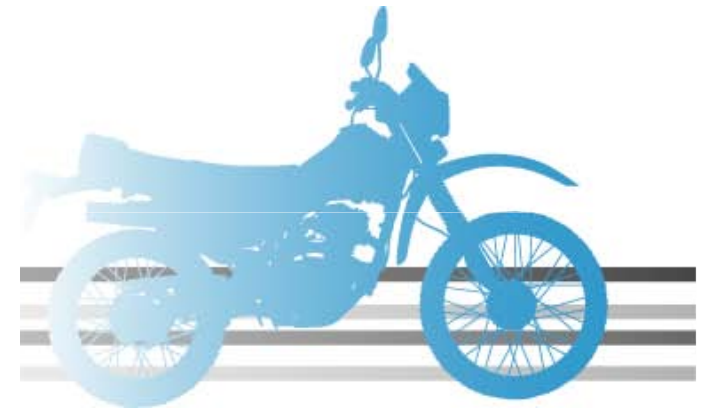


株式会社アイケイコーポレーション

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績が、言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知ください。



【連絡先】企画本部 経営企画グループ IR担当

TEL:03-6803-8855

<http://www.ikco.co.jp/>